

渇水濁水対策の検討のため 現地試験施設を設置します

四国地方整備局において早明浦ダムの濁水対策を行うため、平成 21 年度に「早明浦ダム濁水対策新技術検討委員会」を設置し、対策工法についての指導・助言をいただき検討を実施してきたところです。

この委員会であげられた手法のうち、施工等における技術的課題が比較的少ない「流路工+濁水対策堰堤工」を渇水時の濁水対策として選定し、平成 23 年度に検討を行った結果、渇水濁水の軽減効果を確認出来ました。

この渇水濁水に対する対策工について、水資源機構により、全国的な濁水対策検討の一環として、「流路工+濁水対策堰堤工」の濁水低減効果を確保する為の構造体の出水時の状況や濁水状況等を確認するため、早明浦ダムの貯水池をフィールドとして、現地試験を実施することとしました。

今回、この現地試験を実施するため、施設の設置工事に着手します。

○工期(予定) : 平成 24 年 9 月中旬～平成 25 年 3 月中旬

○施工箇所 : 高知県土佐郡大川村高野地先(大北川)

(詳細の内容は、別紙参照)

平成 24 年 9 月 28 日

国土交通省 吉野川ダム統管理事務所
独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所

【問い合わせ先】

国土交通省 吉野川ダム統管理事務所

TEL 0883-72-3000

調査・品質確保課長 ^{えぐち}江口 ^{まさのり}正則(内線351)

◎主な問い合わせ先

水資源機構 池田総合管理所

TEL 0883-72-2050

副所長 ^{むかい}向居 ^{ただあき}忠昭(内線203)

ダム貯水池における濁水濁水対策の現地試験概要について

1. 現地試験の目的

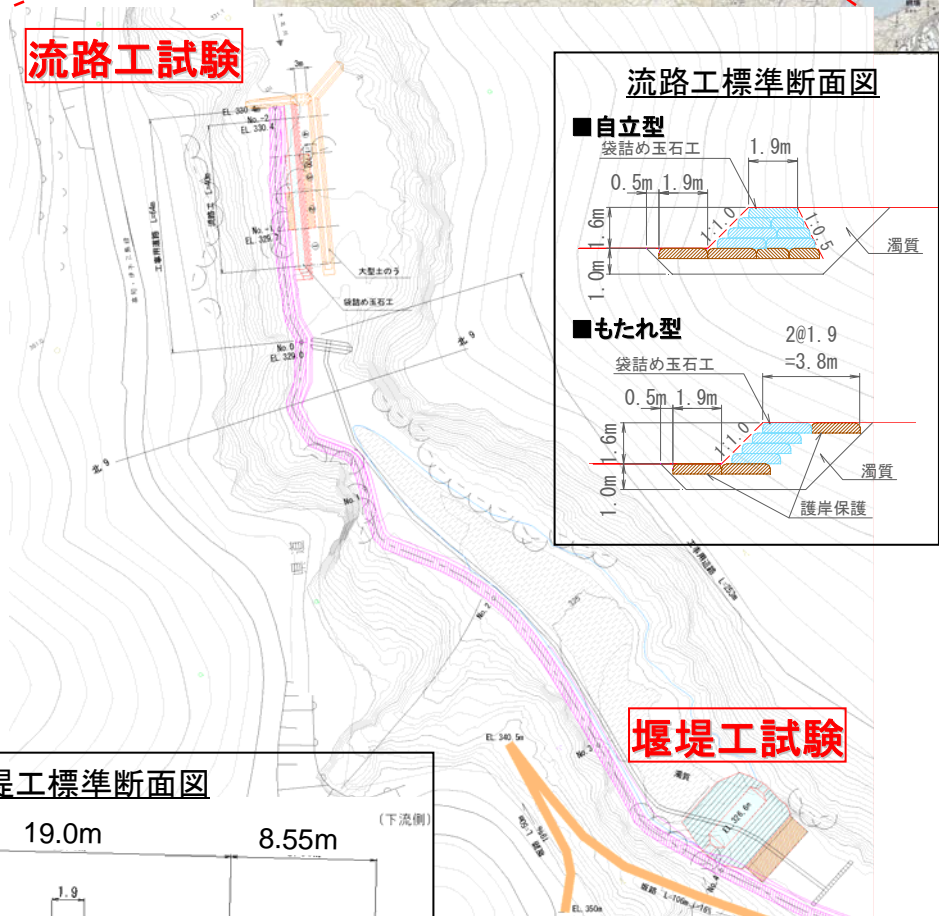
水資源機構では、全国的な濁水対策検討の一環として、「流路工」及び「濁水対策堰堤工」について、濁水低減効果を確認するための構造体（袋詰め玉石工）の出水時の状況や濁水状況等を確認するため、早明浦ダム貯水池をフィールドとして平成24年度～平成25年度に現地試験を実施します。

2. 試験位置及び施設配置

施工箇所：高知県土佐郡大川村
高野地先
（吉野川支川大北川
黒沼田橋付近）

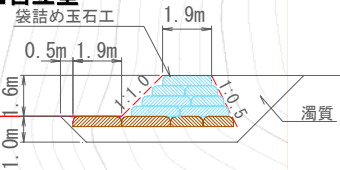


流路工試験

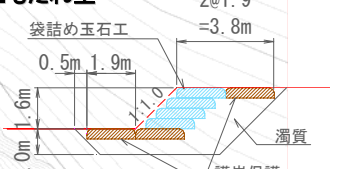


流路工標準断面図

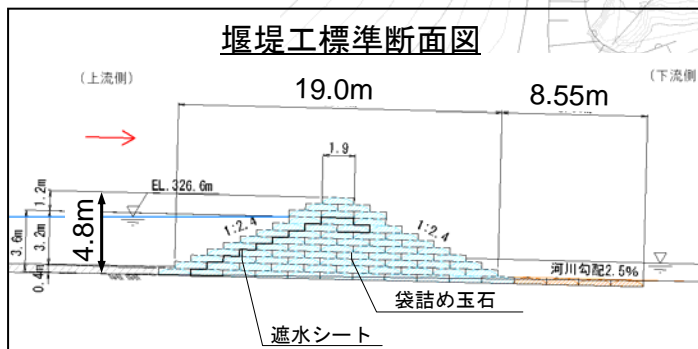
■自立型



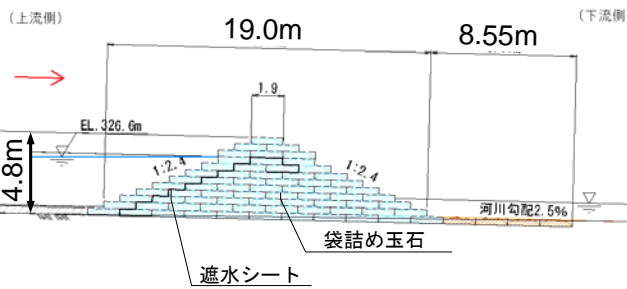
■もたれ型



堰堤工試験



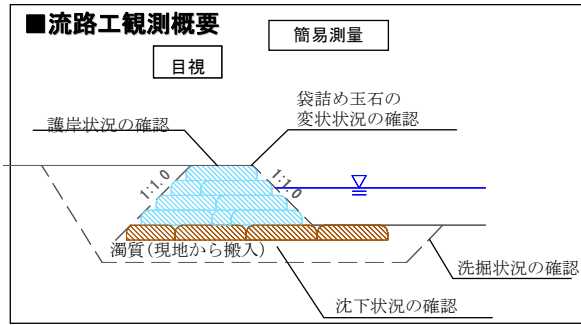
堰堤工標準断面図



3. 各施設における現地試験観測概要

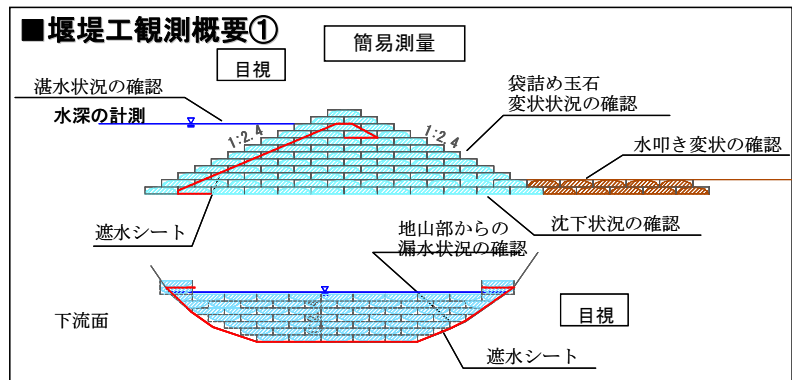
(1) 流路工

- ・簡易測量(定期観測)
- ・流速観測(自動観測)
- ・状況監視
(出水時の状況観測)
- ・目視による状態監視
(定期観測)

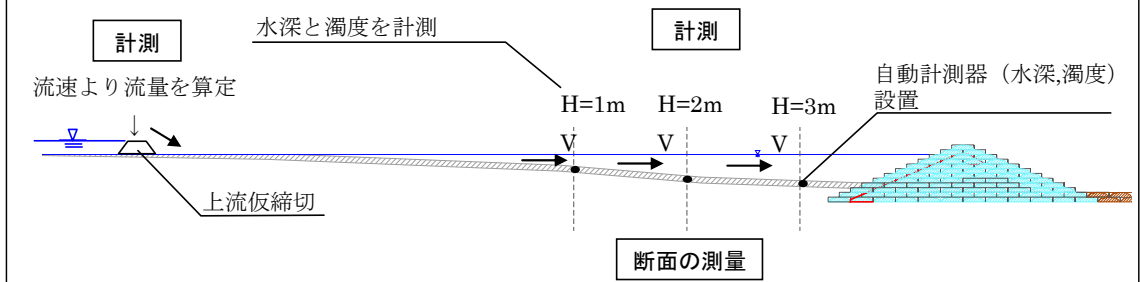


(2) 濁水対策堰堤工

- ・簡易測量(定期観測)
- ・水位・濁度観測
(自動観測)
- ・流速観測(自動観測)
- ・状況監視
(出水時の状況観測)
- ・目視による状態監視
(定期観測)



■堰堤工観測概要②



4. 現地試験施設の工事着手と今後の予定

9月下旬より現地試験施設の設置に係る準備に着手し、施設の完成とともにモニタリングを開始する予定です。

なお、早明浦ダムの貯水位状況により、スケジュールを変更する場合があります。

項目	平成24年												平成25年			平成25年	平成26年														
	9月			10月			11月			12月			1月	2月	3月	4月～12月	1月～3月														
	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31			10	20	28	10	20	31								
①材料採取工				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■															
②試験施設設置工				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■															
③モニタリング																															

(準備・水位低下待ち)

(準備・水位低下待ち)

(流量観測等事前観測) (観測機器準備、設置) (モニタリング) (平成25年度も継続して実施)